

宮崎県（ひなたのチカラ林業担い手確保育成推進事業 （うち「ひなたのチカラ林業経営者支援体制強化事業」））

- 本県の令和4年スギ素材生産量は年間187万㎡あり、平成3年から32年連続日本一であるが、林業担い手の減少や高齢化などから伐採後に再造林されない森林が増えつつあり、造林事業の主要な担い手となる「ひなたのチカラ林業経営者」の確保が課題となっている。
- そのため、「ひなたのチカラ林業経営者」への新規・更新登録に関する相談や、伐採・造林に関する行動規範の策定、各種助成制度活用へのアドバイス等を林業に関する知識を持った職員を有する団体に委託し、効果的に実施した。

事業内容

1 ひなたのチカラ林業担い手確保育成推進事業

（うち「ひなたのチカラ林業経営者支援体制強化事業」）

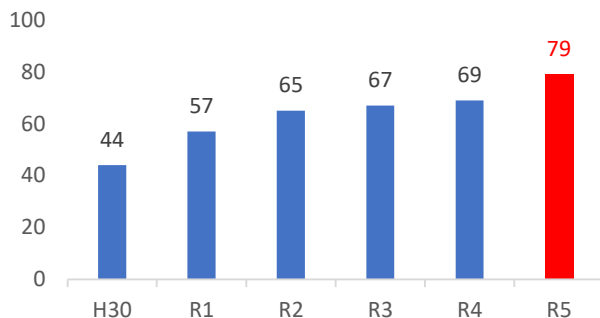
- ・「ひなたのチカラ林業経営者」への新規登録を希望する事業者や登録の更新が必要な事業者に対する相談対応、審査・指導、助言を実施。

【事業費】18,535千円（うち譲与税1,969千円）

【実績】指導事業者数 24者

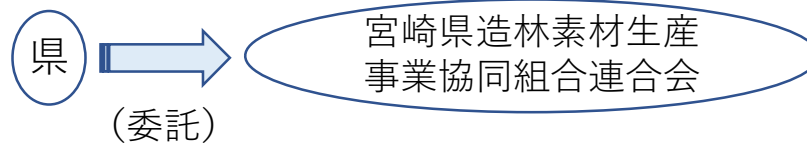
内訳：①新規登録に関する指導 8者
 ②更新登録に関する指導 7者
 ③その他相談対応 9者

ひなたのチカラ林業経営者の登録数（累計）



（事業者への指導状況）

事業スキーム



工夫・留意した点

- ・素材生産事業者に対し、総合的な指導を行っている宮崎県造林素材生産事業協同組合連合会に業務を委託することで、事業者の実態に即した、効果的な指導等を実施することができた。



基礎データ

①令和4年度譲与額：184,332千円	②私有林人工林面積（※1）：176,375ha
③人口（※2）：1,069,576人	④林業就業者数（※2）：3,587人

※1：「2,020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より、